

第31回てんかん専門職セミナー

～ 成人てんかん ～

てんかんを持つ成人に関わる専門職を対象とし、てんかんに関する知識、生活支援を行う際の留意点、指導機関と医療との連携について理解を深め、また、専門職同士が情報を共有化し、援助のあり方を考えるための講義を用意しました。

【日 時】 平成25年2月21日（木） 9:00 ～ 16:00

【場 所】 国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター 3階講堂

【日 程】	受付（3階講堂前）開始	9:00
	オリエンテーション	9:30 ～ 9:40
	開催の挨拶	9:40 ～ 9:50
	講義1：「日常生活で遭遇するてんかん発作の正しい理解」	9:50 ～11:20
	講義2：「てんかんを持つ人の日常生活」	11:20 ～12:00
	休憩・昼食	12:00 ～13:00
	講義3：「てんかん患者さんの高次脳機能障害」	13:00 ～13:45
	講義4：「成人てんかん 本人・家族・地域との連携」	13:45 ～14:30
	閉会	14:30 ～14:40
	施設見学（A3病棟、A6病棟、中央脳波室、リハビリ棟）	14:45 ～16:00

【主 催】 独立行政法人国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター

【 講 義 内 容 】

講義 1. 「日常生活で遭遇するてんかん発作の正しい理解」

[講師] 荒木 邦彦 (医師)

[内容] てんかんとは、脳内の神経細胞の異常興奮によって反復性の発作を起こす病気である。有病率は人口 1000 人あたり 4-10 人であり、日常生活に有り触れた病気と言える。適切な治療によって、約 70%の患者で発作を抑制することができる。そのためにはてんかん発作を正しく理解する必要がある。今回は、①現場でのてんかん発作の見分け方(診断)、②てんかん発作の対処,病院への紹介のタイミング、③専門病院での検査、診断、治療の一連の流れを説明していく。

講義 2. 「てんかんを持つ人の日常生活」

[講師] 田尻 浩 (てんかん看護 院内認定看護師)

[内容] てんかん発作を持つ患者さんは、発作や併存する障害により日常生活にどのような影響を受けているのでしょうか。てんかん患者さんの生活や障害、様々な問題について患者さんへの看護の実践を踏まえて説明をおこないます。また、てんかん発作時の対応や観察の方法についても説明をおこないます。

講義 3. 「てんかん患者さんの高次脳機能障害」

[講師] 井場木 祐治 (主任理学療法士)

[内容] てんかん患者さんは、発作以外に高次脳機能障害を抱えていることが多く、そのため身体機能に問題がないにもかかわらず、仕事の効率の悪さや、コミュニケーションが伝わりにくいという問題を生んでいます。患者さんの行動や言動からでは理解しにくい特徴があるため、周囲の人は対応に困る場面が多いと思います。個々に合った対応を行い適切に支援していく事が必要です。てんかん患者さんの高次脳機能障害特性について概要を説明します。

講義 4. 「成人てんかん 本人・家族・地域との連携」

[講師] 堀 友輔 (ソーシャルワーカー 医療福祉相談室)

[内容] 医療福祉相談室では、「制度紹介」「就労支援」「退院支援」など様々な支援を行っております。ご本人が自分らしく生きていくために、地域の福祉支援者の存在はとても大きな存在です。ここでは、医療福祉相談室の様々な支援と本人・家族・地域との連携を紹介します。

【参加のご案内】

- ・ 参加定員 50名（申込み受付順：定員になり次第締切ります。）
- ・ 参加費 1,500円（当日受付時にお支払いください。）
- ・ 昼食（予約） 500円（弁当持参も可。食堂・売店もあります）
昼食の領収書は出ませんのでご了承下さい
- ・ 申込み期限 平成25年1月31日（木）まで
- ・ 申込み方法 参加申込書に必要事項をご記入の上、郵送または、FAXにて下記までお申し込み下さい。（当院ホームページ上からも、申込み用紙はダウンロードできます。）
なお、お問い合わせはFAXにてお願いいたします。電話でのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ・ 申込み先 〒420-8688 静岡市葵区漆山 886
国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター 管理課
「第29回てんかん専門職セミナー」係
FAX：054-247-9781
ホームページ：http://www.shizuokamind.org

【静岡てんかん・神経医療センターへのご案内】

- ・ バス利用の場合
JR 静岡駅北口⑤番バス乗り場
「神経医療センター」行き
所要時間約30分
- ・ タクシー利用の場合
JR 静岡駅北口より
所要時間約20分

TEL：054-245-5446

FAX：054-247-9781



第31回「てんかん専門職セミナー」参加申し込み書

ふりがな 氏名	
勤務先	
職 種	経験年数 年
勤務先 住所	〒
連絡先	TEL () — FAX () — E-mail
昼 食 (該当に○を)	注文する ・ 注文しない
領収書宛名 (申込者名と異なる場合)	領収書宛名が必要な方は必ず書いてください。記載のない場合は、当日対応できないので、後日の対応となります。 (昼食の領収書は出ません)
各講義で 聞きたい 内 容	